



# JUBILATION, HOPE, AND HORROR

「長すぎた内戦」の最暗部  
アサド政権瓦解で白日の下に  
「虐殺の場」と呼ばれたシリアの刑務所

14年も続いた内戦の終焉しりぞきはあっけないものだった。11月下旬、反政府勢力は北部の要衝アレppoを制圧すると、勢いそのままに首都ダマスカスを電撃的に奪還。2024年12月8日、2週間足らずの軍事作戦で政権は崩壊し、アサド大統領はロシアへ亡命。内戦は終結した。その後、反政府勢力はさらに進撃し、首都近郊にある「セドナヤ刑務所」を解放した。多くの市民も、愛する人々を連れ戻すために押し寄せた。「人間の虐殺の場」と呼ばれたこの悪名高い秘密刑務所で、CNNのクラリッサ・ワード記者が人々とともに目にしたものは――。



番組ホスト

**アンダーソン・クーパー**

1992年、教育向けニュース・チャンネル、Channel Oneでキャリアをスタート。1995年、28歳のとき、最年少特派員としてABCと契約。その後、同局の「ワールド・ニュース・ナウ」などの看板番組のアンカーを務める。2001年12月、CNNに入局。1967年生まれ、ニューヨーク育ち。

ゲスト

**クラリッサ・ウォード**

CNN主任国際特派員。2002年にCNNのインターンとしてジャーナリストのキャリアをスタート。FOXニュース、ABCニュース、CBSニュースを経て、2015年にCNN入局。15年以上にわたり、シリア、イラク、アフガニスタン、ウクライナ、ミャンマーなど紛争の現場からレポート。7つのエミー賞をはじめ、国際ジャーナリストセンター（ICFJ）優秀国際報道賞など、受賞歴多数。



Listening Quiz

**73 独裁政権の秘密刑務所——政権崩壊で解放**



**Anderson Cooper** For more than 50 years, the Assad regime ruled Syria as a brutal dictatorship. Well, that came to an end over the weekend, when rebel forces seized control of the capital city, Damascus, toppling the regime, raising fears of a power vacuum during a time of increased tension in the Middle East. Now, there are major questions tonight about what happens next, namely, who will actually lead the new Syrian government.

Though civil war has raged for more than a decade, rebels launched a renewed offensive less than two weeks ago, cutting across the northwest and capturing the capital in a matter of days. Celebrations as well as looting broke out in the streets.

For years, reporting from Syria was all but impossible. That changed over the weekend as journalists, including CNN's chief international correspondent Clarissa Ward, returned to document the excitement [and] the relief of the Syrian people. Clarissa joins me now with the latest.

So, talk about what else is happening on the ground. What have you been seeing?



**Clarissa Ward** Well, Anderson, the streets of Damascus have been very quiet today. There has been no looting like we saw on the first day, but definitely, you're seeing long lines of people. They are lining up for gas. They are lining up to take out cash. They are lining up to buy supplies, to buy bread.

And there's a sense that people are a little concerned that chaos could be looming. They want to be prepared. They're

- regime:**  
(民主的でない) 政権
- rule:**  
~を支配する、統治する
- brutal:**  
残忍な、残酷な
- dictatorship:**  
独裁政権、独裁政府
- rebel forces:**  
反体制派勢力、反乱軍
- seize control of:**  
~を掌握する
- topple:**  
(政府などを) 転覆させる、倒す
- power vacuum:**  
権力の空白状態
- namely:**  
すなわち、つまり
- rage:**  
猛威を振るう、激しく続く
- renewed:**  
新たな
- offensive:**  
攻撃、攻勢
- cut across:**  
~を通り抜ける、横切る
- in a matter of:**  
ほんの~のうちに
- looting:**  
略奪行為
- break out:**  
〈騒ぎなどが〉突然始まる
- all but:**  
ほとんど~、~も同然で
- document:**  
~を詳細に記録する、報道する
- on the ground:**  
現場で、現地で
- supplies:**  
必需品、糧食
- There is a sense that....:**  
...という感じがある
- loom:**  
〈問題・困難などが〉迫る、近づく

※お聞き苦しい箇所がありますが、放送時のものです。ご了承ください。

**アンダーソン・クーバー** 50年以上にわたって、アサド政権は残虐な独裁政治によってシリアを統治してきました。ところがこの週末、それは終焉を迎えました。反政府勢力が首都ダマスカスを掌握し、政権を倒したのです。中東で緊張が高まる中、今回のことにより権力の空白が生まれることへの不安が強まっています。さて今夜、大きな疑問として浮かび上がるのは、次に何が起こるのか、つまり、誰が新たなシリア政権を率いるのか、という問題です。

激しい内戦は10年以上にもわたって続きましたが、反政府勢力が2週間足らず前に新たな攻勢を始め、わずか数日のうちに北西部を横断して首都を陥落させたのです。街なかでは、祝賀ムードが広がると同時に、略奪行為も起こりました。

長年にわたって、シリアから報道することはほぼ不可能でした。その状況はこの週末に一変し、CNNの主任国際特派員クラリッサ・ウォードをはじめとするジャーナリストたちが、シリアの人々の興奮と安堵<sup>あんど</sup>を報道するため、現地に戻りました。クラリッサに最新情報を伝えてもらいます。

さて、現地ではほかに何が起きているか話していただけますか。どんな状況ですか。

**クラリッサ・ウォード** ええ、アンダーソン、ダマスカスの街は、今日はとても静かでした。(首都陥落後の) 初日に見たような略奪は起きていません。ただし、間違いなく、人々の長い列はできています。ガソリンを買うため、現金を引き出すため、必需品を買うため、パンを買うため、人々が列をなしています。

また人々の中に、混沌<sup>こんとん</sup>が訪れるかもしれないといういくばくかの不安が感じられます。人々は(今後)に備えたいと考えています。反政府勢力



12月8日、バシラル・アサド大統領がロシアに亡命。政権は崩壊し、内戦は終わった



CREW ARRIVES IN SYRIAN CAPITAL AFTER ASSAD REGIME COLLAPSE

8日から現地入りしていたクラリッサ・ウォード記者(右)がダマスカスからレポート

#### ■ アサド父子による独裁政権に幕

2024年12月8日、アサド政権は反体制派の攻勢によって総崩れとなり、バシラル・アサド大統領がロシアへ亡命したことで、約50年にわたって続いたアサド父子による独裁は事実上の幕引きとなった。同時に、約14年も続いた泥沼の内戦も終わった。

父ハフェズは軍事クーデターにより1970年に政権を奪取し、秘密警察と軍を後ろ盾に強権政治を断行。2000年、ハフェズの死去に伴い息子のバシラルが大統領に就任。当初は比較的穏健な政治を行うかに見えたが、「アラブの春」の旋風がシリアにも波及すると、これを厳しく弾圧。'11年、シリアは内戦へと突入した。

日本の外務省によれば、2022年12月時点で、シリア内戦による死者は40万人以上、国内避難民が690万人以上、周辺諸国等への難民が550万人以上にのぼるとい